

令和6年度第1回蒲郡市総合教育会議 会議録（要旨）

開催日時	令和6年8月29日（木）午後1時30分から午後2時30分まで
開催場所	蒲郡市役所5階 庁議室
出席者	<p>蒲郡市長 鈴木 寿明</p> <p>蒲郡市教育委員会 教育長 壁谷 幹朗 委員 石渡 篤史 委員 水藤 頼利 委員 稲葉 千穂子</p> <p>【オブザーバー】 企画部長 牧原 英治 総務部長 小田 剛宏 教育委員会教育部長 岡田 隆志</p> <p>【説明者】 教育委員会博物館副主幹 小田 美紀 教育委員会博物館主査 松田 繁 こども健康部次長兼子育て支援課長 高橋 晃 こども健康部子育て支援課こども政策推進室長 長沼 好輝</p> <p>【事務局】 企画部次長兼企画政策課長 小田 芳弘 企画部企画政策課長補佐 伊藤 次郎 企画部企画政策課主事 大桑 智子</p>
議事	<p>1 国天然記念物「清田の大クス」クスサンの発生について（報告）</p> <p>2 蒲郡市こども総合計画の策定について（意見交換）</p>
会議資料	<p>1 国天然記念物「清田の大クス」クスサンの発生について</p> <p>2 蒲郡市こども総合計画の策定について</p>
会議内容	<p>1 国天然記念物「清田の大クス」クスサンの発生について</p> <p>【説明者：博物館主査】 国天然記念物「清田の大クス」クスサンの発生について説明</p> <p>【質疑・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・去年、そして今年に大量発生した理由は何か。</li> </ul> <p>⇒他地域でも大量発生は起きているが、通常クスサンは2，3年でいなくなると言われていた。そのため、最初にクスサンを確認した令和元年から推移を見守っていたが、突然昨年と今年に大量発生した。長年ご指導いただいている方に伺ったが原因不明であった。（博物館）</p> <p>【委員の主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の循環の中でバランスが調整できないならば、次年度以降も継続して注視していただきたい。天然記念物でもあるが、地域のシンボルでもあるので、しっかり管理をお願いします。</li> </ul>

## 2 蒲郡市こども総合計画の策定について

### 【説明者：子育て支援課長】

蒲郡市こども総合計画の策定について説明

### 【質疑・意見】

・「子ども・若者」の定義は。また、「こども」の表記の使い分けについて伺う。

⇒「子ども」は18歳まで、「若者」は特に年齢の定義は設けておらず、  
ひとり立ちできていないケースも若者と捉えている。

「こども」の表記は、各法律に基づく表記である。現在使用されるひらがなで表現される「こども」は、18歳に限らず広く捉える意味がある。(子育て支援課)

・パブリックコメントを実施するにあたり、幅広く聴取するという点において、工夫される点はあるか。

⇒周知方法としては、広報及びホームページがある。その他には、実施中である旨を広く周知するために、例えばではあるが、保育園の保護者連絡用アプリや学校を通じた書類配布など、出来る方法を活用していきたい。(子育て支援課)

### 【委員の主な意見】

・意見を聴取する方法について、パブリックコメントのみならず、対話型なども考えながら、こども総合計画の策定に臨みたい。また、こどもの意見を聞いていくことについては、学校にも協力をお願いしたい。(市長)